



会長	佐々木 源 悦		
幹事	岩 渕 正 彦		
会報	江 川 元 徳	氏 家 良 典	
	及 川 勝 永	布 施 孝 尚	
例会場	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180	FAX22-0327
例会日	毎週木曜日	12:30~13:30	
事務所	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180	FAX22-0327

第2416回例会 2013. 9. 12 No.10

本日の出席率

・本日の出席率 86.3%

ニコニコボックス

- ・佐々木源悦会長 尊敬する佐藤敬喜パスト会長のスピーチに期待します。
- ・八谷郁夫会員 家内の誕生祝いにお花をありがとうございました。家内がよろこんでいました。
- ・佐藤敬喜会員 今日、スピーチの当番です。よろしくお願ひします。
- ・鈴木彦太会員 2020年オリンピック決定、誠にとおめでとうございます。佐藤敬喜会員のスピーチ、楽しみにご期待致します。
- ・布施孝之会員 佐藤敬喜会員のスピーチを楽しみに。
- ・飯塚仁哉会員 佐藤敬喜会員のスピーチ、真面目さを多く感じます。
- ・阿部泰彦会員 佐藤敬喜会員のスピーチに期待して。
- ・遠藤光則会員 佐藤敬喜会員の代打スピーチに期待します。東京オリンピック2020年の開催は最高です。私をはじめ多くの方が、7年は仕事も体も頑張ろうと思ったのでは？
- ・菅原文之会員 佐藤敬喜会員のスピーチを楽しみに。東京オリンピック決定、大慶の至りです。
- ・高橋義文会員 2020年東京オリンピック開催の決定、おめでとうございます。本日の佐藤敬喜Pのスピーチを楽しみに期待しております。
- ・及川富男会員 本日2回目の出席です。早く慣れるようにしたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。
- ・岩渕正彦幹事以下 佐藤敬喜会員のスピーチに期待。
村上武彦会員 及川勝永会員 佐々木崇会員

千葉吉男会員 氏家良典会員 伊藤俊郎会員
菅野幸一郎会員 山田直志会員 二階堂學会員
佐竹孝行会員 高橋利光会員 只野佳旦会員
小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 武川毅会員
佐藤早智子会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 佐々木源悦会長

今回の会長要件で10回目となりました。皆様のご協力で何とかここまでやってこられました。これからもよろしくお願ひ致します。

先週は、只野佳旦青少年奉仕委員長によるフォーラムありがとうございました。当クラブでは、青少年奉仕委員会として剣道大会、野球大会、青少年善行者表彰など活発に活動しており、地域には大変貢献していると思います。先月は、佐沼中学校への支援について会員の皆様から色々な意見をいただきました。賛否両論あり理事会でも話し合いを致しました。この様な要請については、その都度話し合いをして理事会で決めることにしました。これからも、インターアクト、ローターアクトについて検討していきたいと思ひます。ボーイスカウトに対する支援も、これまで以上にやっていきたいと思ひています。

私の友達の子供で、東京大学4年に在学中の学生がいますが、今年の春から就職活動をしています。今は半年以上の海外留学がないと就職に不利とのことで、彼は半年の計画でアメリカに留学しております。国際化の時代ですので、中学生、高校生にその様な情報を伝えていかなければならないと思ひます。佐沼は田舎だから仕方がないということではなく、逆に人材がいっぱいいると思ひますので、中・高生に何らかの形でこれからも広報できたらいいなと思ひます。

2020年東京オリンピック開催が決定し、私もよろこんでおります。昭和39年の前回東京オリンピックの時

は私は小学校4年生で、学校の宿題に、この競技は見るようにと言われ、当時はテレビがあまり普及していませんでしたので、友達と一緒に見たことを覚えています。7年後の開催を楽しみに、又、日本がどの様に変わるかも楽しみにしています。

幹事報告 岩渕正彦幹事

- ・ガバナー事務所より
青少年交換(長期・短期)留学生の募集要項届く。
- ・川崎大師RCより、会報が届く。
- ・佐沼中央商店会より
第17回登米市佐沼秋のフリーマーケット出店者募集の案内
日時 10月20日(日) 9:00~15:30
場所 佐沼中江中央公園・市役所駐車場
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

各委員会報告

- ・環境保全委員会(菅野幸一郎委員長)
第53回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーンについて
日時 9月23日(月) 8:30~(小雨決行)
場所 長沼川(登米市立登米市民病院裏)
集合場所 佐沼幼稚園グラウンド
※参加者には後日、申請した人に参加証明書が発行されます。
- ・会場監督(佐藤敬喜会場監督)
先日、会場監督、出席委員会、広報委員会の合同委員会を開催致しました。その中で、例会出席時の服装について話し合われました。ビジター、ゲスト等が例会に見えますので、会員はバッチの着用、靴をはく、作業服はさげ、例会場の気品と風紀を守っていただく様お願ひ致します。

今週のスピーチ

佐藤敬喜会員

今、私が歯科医師として気になる事をあげてみました。

1. 歯科医師、衛生士の減少による歯科医療の質の低下。
最近、みなさんに予防の概念が定着しつつあります。そのために定期的に歯の検診を受ける人が増えてきました。しかし、衛生士が不足しています。新卒の衛生士の定着率が悪く、これは我々歯科医師側の質の低下が原因ではないかと思ひます。

2. 医科領域との連携。精神科、カウンセラー、整形外科、接骨医など

医科領域との連携、病診連携と言われておりますが、口だけ見たのでは治らない状況になっています。我々人間の一番の欲望は食欲です。食欲というのは噛むことです。噛むと気持ち良くなってきます。気持ちが良いと言うことは逆に言うと嫌なことがあったり、ストレスがたまったり、不安になったりすると、ぐっと噛んでそれを発散しています。そのいい例が寝ている時の歯ぎしりです。寝ている間に潜在能力が嫌なことを夢に見たり、歯ぎしりをする事によって発

散し、精神的に次の日一日をすっきり過ごすことが出来るという精神的、脳科学的なメカニズムなのです。我々歯医者、歯ぎしりで生じる頭痛や肩こりといった症状を治すためにナイトガードを作って使用してもらいますが、心のバランスが保たれていない患者は、心のケアをしないと何時までたっても治りません。これが悪化するとうつ病になっていきます。又、昭和生まれの人達は鼻で息をするという教育を受けてはいませんが、鼻で息をするのは当たり前になっています。しかし、最近の若い世代の人や、高齢者は口で息をする人がとても増えてきました。口で息をするために免疫関係の膠原病からはじまって、女性に多いのですが、リウマチなどの引き金になるということが、だんだん分かってきました。そういった意味で医科領域との連携が必要となってきました。口で息をする事を予防するためには整体即ち体幹のバランスが非常に重要で、その指導をしなければならなくなりました。

3. 分子整合栄養学

今までの医療関係は結果なのです。症状とか病状が発生した時点でどの様に治療するかということがメインですが、これからは、一番良い例としてサプリメントがあります。サプリメントをとることによって不足した栄養素を補充して健全な細胞を作ることで健康を維持しようという発想です。皆さんも一日に1~2個のサプリメントをとっていらっしゃるのではないかと思ひますが、それがどの様な効果があつて、どの様なプラス面、即ち自分の体にとってどの様な状況になるのかということがだんだん分かってきました。分子整合栄養学が最近脚光を浴びてきたのはサプリメントだけでなく、精神科の方でも脚光を浴びています。精神的な疾患(うつ等)の一番大きな要因はビタミンB群の不足ということが分かってきました。ビタミン類の不足によってストレスが生じ、ストレスからくるうつとなり、それを解消するために無意識に歯を噛み、歯科的な症状等が生じます。そのために食事面からも指導をしなければならない時代となってきました。

4. 介護保険制度

国としては、これから増え続ける高齢者に対して介護は在宅でしかやってくれない。施設を作っても間にあわない状況になってきますので、訪問診療がメインとなってきます。地元の医師は地元の対応だけで手一杯で訪問診療をする余裕がありませんので、訪問診療をどの様にしていくか問題となっています。

5. 医学教育

インターネットが進んだお陰で色々な情報が入ってきます。歯科に関してもたくさん入ってきます。100%これだと言うものはありません。特に歯科にとっては噛み合わせをどこにもっていくかというのが一番の宿命ですが、それがはっきりしていません。考え方も色々あります。患者はインターネットを基にした知識をもって来ますので色々トラブルが発生する可能性があります。

— 我が国の高齢化の実態等スライドにて説明がありましたが割愛させていただきます。 —